

今期業況天気図

今期業況天気図

期間：2020年1月～3月(売上・採算・資金繰り・従業員・今期業況のDI値は前年同期との比較)

全業種総合の天気図は「雨」。推移をみると、2020年1月～3月期の総合業況DIは▲40と、前期▲27から13ポイントの悪化。前期の「小雨」から「雨」となった。業種別では、最も落ち込んだサービス業が17ポイントの急激な落ち込みとなり、製造業、建設業も10ポイントの大きな悪化であった。前期から悪化していた小売業・卸売業も8ポイントの悪化であった。

コロナウイルスは、飲食業・サービス業や小売業・卸売業に直接的な影響を及ぼすとともに、製造業や建設業においても、受注のキャンセル、輸出の減少や資材調達の遅れなどの影響で大幅な悪化となり、建設業を除いてすべての業種で「雨」となった。

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲38	▲45	▲18	▲50	▲38
採算	▲39	▲45	▲19	▲47	▲40
仕入単価	▲35	▲40	▲37	▲38	▲29
販売単価	▲10	▲13	▲7	▲8	▲11
従業員	16	4	33	12	17
資金繰り	▲26	▲27	▲15	▲30	▲29
今期業況 (総合判断)	▲40	▲42	▲23	▲47	▲44
今期業況 天気図					

業況天気図凡例					景観観測調査
 快晴 DI値 31以上	 晴れ DI値 30～11	 薄曇り DI値 10～▲10	 小雨 DI値 ▲11～▲30	 雨 DI値 ▲31以下	前年度同時期との景況を比較し、「良い／悪い」などの指標を数値化し景況動向を調査。 「良い」の回答数の割合から「悪い」の回答数の割合を引いて算出した数値(DI値)を用いる。

参考)今期業況天気図の推移

	全産業	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
3四半期前 2019.4月～ 6月期					
2四半期前 2019.7月～ 9月期					
1四半期前 2019.10月～ 12月期					
今期 2020.1月～ 3月期					

次期見通し業況天気図

2020年4月～6月(売上・採算・資金繰り・従業員・次期業況DI値は今期との比較)

全産業の次期見通しの天気図は今期に引き続き「雨」。

産業別にみると、製造業、小売業・卸売業、飲食・サービス業は「雨」のまま改善せず、建設業は「小雨」から「雨」に悪化する見通しである。

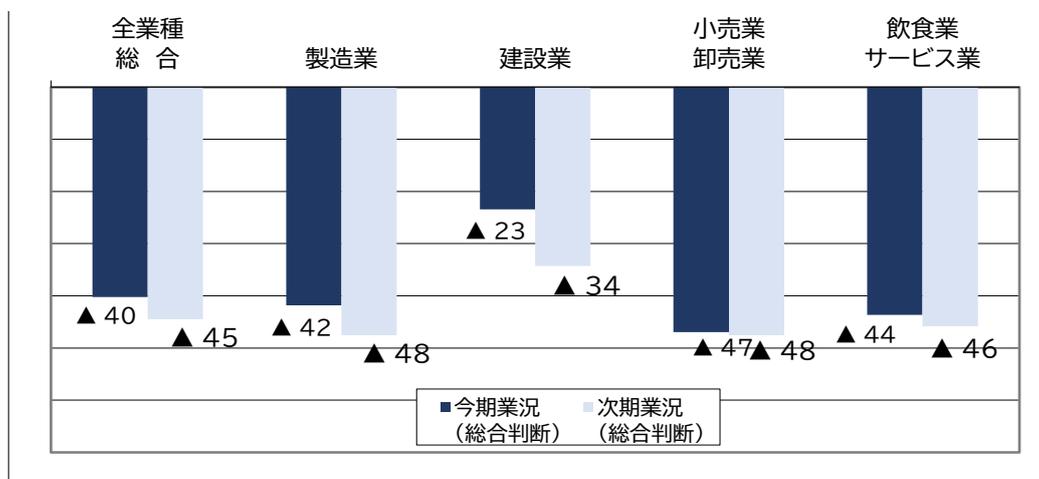
今期と次期を産業別に比較すると、すでに雨となっている製造業、小売業・卸売業、飲食・サービス業は「雨」のままさらに悪化の見通し。今期「小雨」だった建設業も、景況の改善のきっかけが見つからないまま、さらに大きく落ち込み「雨」となる予想である。

コロナウイルスの影響がいつまで続くかわからない中、全産業で悲観的な見方が広がっている。

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 49	▲ 52	▲ 44	▲ 54	▲ 47
採算	▲ 46	▲ 48	▲ 39	▲ 49	▲ 47
仕入単価	▲ 31	▲ 29	▲ 37	▲ 34	▲ 28
販売単価	▲ 15	▲ 17	▲ 15	▲ 8	▲ 16
従業員	11	2	18	8	15
資金繰り	▲ 32	▲ 34	▲ 27	▲ 30	▲ 34
次期業況 (総合判断)	▲ 45	▲ 48	▲ 34	▲ 48	▲ 46
次期業況 天気図					

業況天気図凡例					<<景気観測調査>>
 快晴 DI値 31以上	 晴れ DI値 30～11	 薄曇り DI値 10～▲10	 小雨 DI値 ▲11～▲30	 雨 DI値 ▲31以下	前年度同時期との景況を比較し、「良い／悪い」などの指標を数値化し景気動向を調査。 「良い」の回答数の割合から「悪い」の回答数の割合を引いて算出した数値(DI値)を用いる。

参考) 今期と次期の業況DI



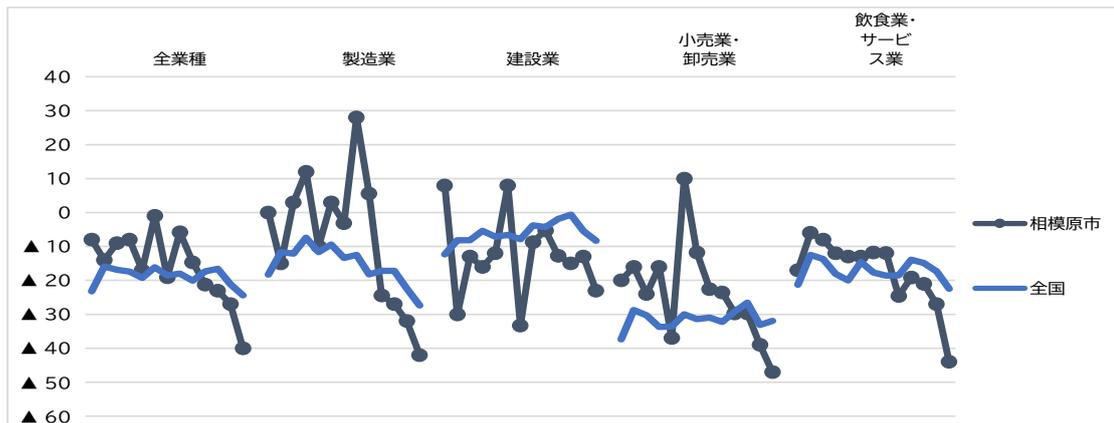
業況DI(前年同期比)の推移

全産業の業況DIは、前期▲27から▲40(前期差13ポイント減)と大幅な落ち込みである。

産業別にみると、コロナウイルスの影響を最も大きく受けた飲食業・サービス業が▲44(前期差17ポイント減)と急激に落ち込んだ。製造業は▲42(前期差10ポイント減)、建設業は▲23(前期差10ポイント増)、小売業・卸売業は▲47(前期差8ポイント減)で、やはり大きく悪化した。建設業を除いてDIが▲40以下に落ち込んでおり、景況は最悪との声が聞かれる。

コロナウイルスは、景況が安定しつつあった飲食・サービス業に大きな悪影響を与えた形である。オリンピック景気で比較的好況だった建設業も大きく落ち込んだ。小売業・卸売業と製造業も、貿易摩擦、年金問題、消費税増税、労務費や運賃の上昇などで苦しんでいたところに、コロナウイルスがダブルパンチとなってしまった状況である。製造業と飲食・サービス業では、過去10年の中で景況DIが最低となっている。産業別に今期の数値を全国値と比較すると、前期に引き続きすべての産業で全国値を下回り、その差が広がっている。コロナウイルスの影響が、当市では特に色濃く影響が出ていることが窺える。

(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)

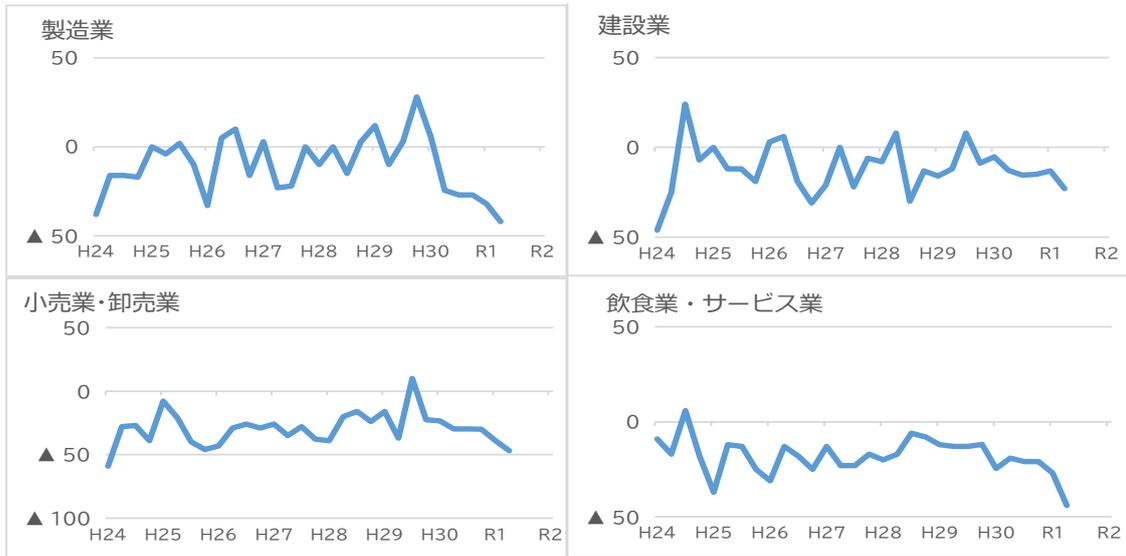


※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「業況判断DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※業況DIについて、当所では「総合判断」、中小企業庁は「業況(自社)」を質問項目としている

参考)業況DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



業況DI（特徴的なトピックス）

産業別に寄せられた特徴的なトピックスは以下のとおりである。

【製造業】

- ・新型コロナウイルス感染拡大による受注減少。新規開発品のキャンセル。【光学ガラス加工】
- ・昨年4月期から低迷状況。融資返済もリスケジュールしているので、追加融資困難。クライアント自体も仕事量減なだけに、こちらへ仕事は回ってこない。【工業製品の試作製造、設計】
- ・消費税増税の影響が大きい。また、新型コロナウイルスも中国生産の影響により生産数の見直しあり。【精密板金加工全般】
- ・市行政として、市内業者の細かい育成を図ってほしい。せめて行政の使用する備品、部品、製品は市内業者の物を購入してほしい。【運搬具補助装置(カーリフト)製造販売】

【建設業】

- ・建設工事量が上半期、非常に少ない状況。新型コロナウイルスで先行きの不透明感が非常に高まっている。オリンピック後の工事量が減少してしまうのではないかと非常に不安である。【鉄筋工事業】
- ・新型コロナウイルスにより中国からの材料(タイル、天然石)がストップし、材料仕入が難しく、現場工期延長や延期が続いている。【外構工事、造成工事】
- ・人手不足のため、外注に頼むとどこも忙しいため、単価が上がってしまう。【集合住宅修繕工事】
- ・相模原市の土木予算が年々減少しているので、どうするか悩んでいる。【公共事業】

【小売業・卸売業】

- ・市内小学校54校に納品しています。新型コロナウイルスで休校で1ヶ月納品不可となり、また、それ以前の給食代も2月分が4月末もしくは5月に振込になると連絡が入りました。【総合食品】
- ・景気悪化に加え、コロナの影響で最悪の状況。【寝具類販売】
- ・今年に入ってから新型コロナウイルスの影響による売上が好調だが、落ち着いた時の状況に不安。【食品小売業】
- ・新型コロナウイルスにより相模原に近寄りたくないといった声が現状多く、集客ができない。【自動車販売】
- ・暖冬による防寒衣類の売上減。【作業着、作業用品販売】

【飲食業・サービス業】

- ・新型コロナウイルスによる学生、団体予約がすべてキャンセル。【長期滞在ビジネスホテル】

-
- ・新型コロナウイルスの流行で「フィットネスクラブで感染する」という風評被害的な要素があり、売上が減少。臨時休業を強いられ、会費を返納。【フィットネスクラブ】
 - ・新型コロナウイルスの影響で飲食店は客足がほぼない状況。危機的な状況。【中華料理店】
 - ・消費税を下げてほしい。仕入の上昇および消費税の納税がかなり響いている。【犬猫の診療】
 - ・オリンピックに関する工事も終わりになり、発注が少なくなってきた感がある。【非破壊検査業務】

売上DI(前年同期比)の推移

全産業の売上DIは、前期▲23から▲38(前期差15ポイント減)と、大きく落ちこんだ。産業別にみると、もっとも大きく落ち込んだのが小売業・卸売業で▲50(前期差16ポイント減)、その次が製造業の▲45(前期差14ポイント減)と飲食・サービス業は▲38(前期差17ポイント減)で、これらの業種は前期から15ポイント前後の下落である。建設業も他業種と比較すると小幅ではあるが▲18(前期差9ポイント減)の落ち込みが見られた。店を閉めたり営業ができなくなった小売やサービス業と、中国向けの販売と顧客の設備投資が止まった製造業が、特に深刻な状況である。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、前回までは全国とほぼ同様のDIの動きを示していたが、今期はいずれの指標も全国値より大幅に悪い数値となった。全国平均より早くコロナウイルスの影響が出たといえそうである。小売業およびサービス業では、初期のコロナウイルスの流行時に当市において風評被害も出たことも影響していると思われる。

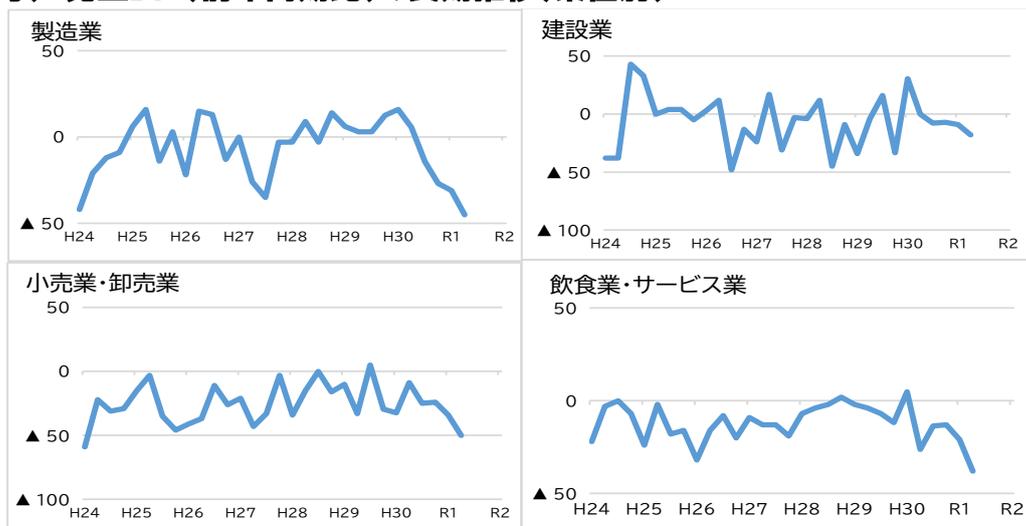
(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「売上額DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

参考) 売上DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



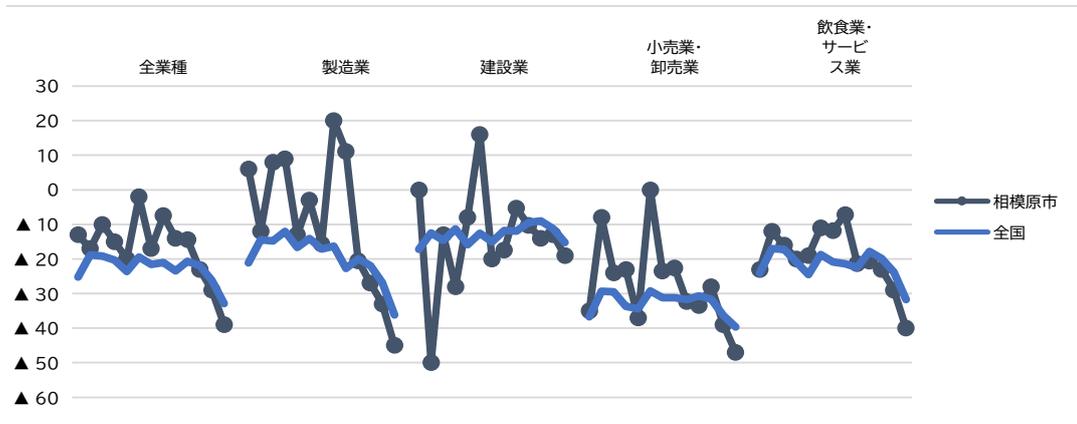
採算DI(前年同期比)の推移

全産業の採算DIは、前期▲29から▲39(前期差10ポイント減)と、大きく減少した。
 産業別にみると、ポイント数では小売業・卸売業が▲47(前期差8ポイント減)と最も悪く、落ち込み度合いでは製造業が▲45(前期差12ポイント減)と最も大きな下落であった。飲食業・サービス業も、▲40(前期差9ポイント減)と大きな減少であった。建設業も▲19(前期差6ポイント減)とこれまでの安定した景況から変化し、悪化している。ほぼ売上と同様な傾向が見られ、コロナウイルスの影響によるものである。

特に製造業は、過去10年間と比較しても最も悪いDIとなった。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、前期同様、全産業でやや全国値を下回る状況が続く。

(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)

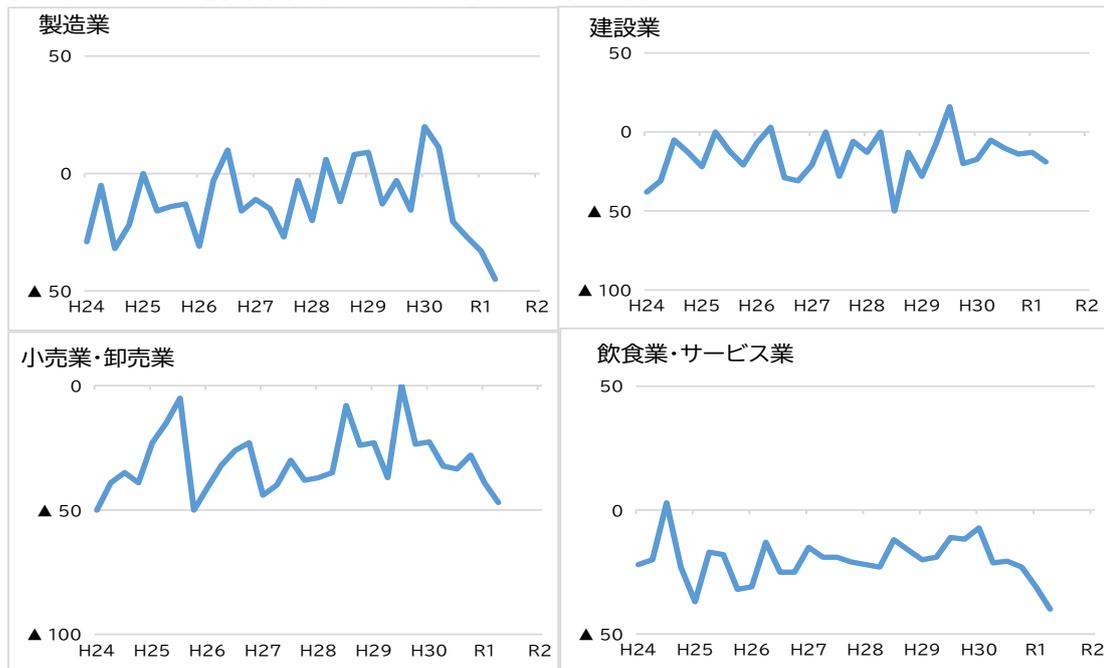


※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※採算DIについて、当所では「採算」、中小企業庁は「経常利益」を質問項目としている

参考) 採算DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



従業員DIの推移

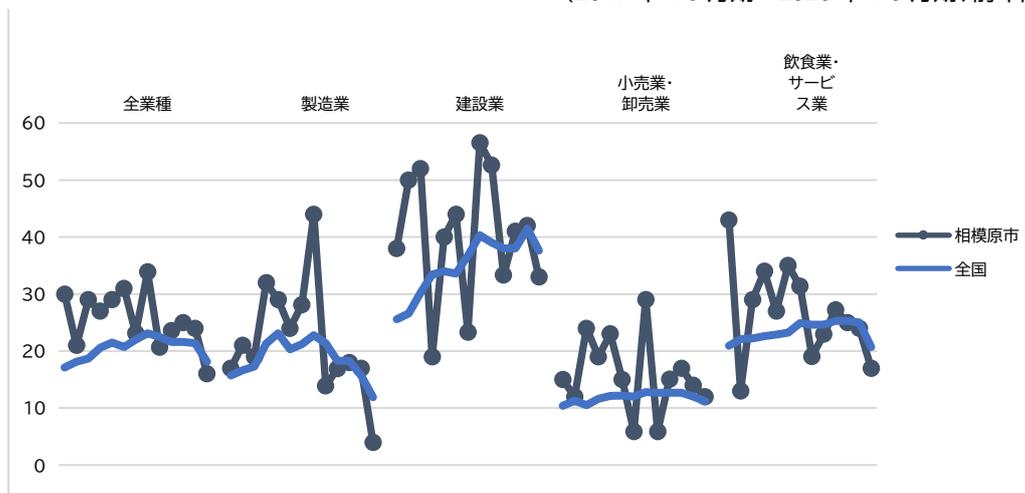
従業員DI(前年同期比)の推移

全産業の従業員DIは、前期24から16(前期差8ポイント減)で、やや人手不足が解消しつつある。

産業別で全産業で減少しており、減少幅が大きかったのが製造業の4(前期差13ポイント減)、建設業の33(前期差9ポイント減)、飲食業・サービス業が17(前期差7ポイント減)である。小幅の減少だったのが、小売業・卸売業で12(前期差2ポイント減少)である。コロナウイルスの影響で急激に売上が減少する中で、人手不足が一旦緩和された状況である。とはいえ、建設業や飲食業・サービス業のDIはまだ大きく、依然として人手不足を訴える声は多い。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、製造業、建設業、飲食業・サービス業が全国値を下回り、人手不足が緩和されている。当市が全国のDIを上回っていた小売業・卸売業は、今期はほぼ全国と同様の傾向となった。

(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「従業員数過不足DI」を使用。

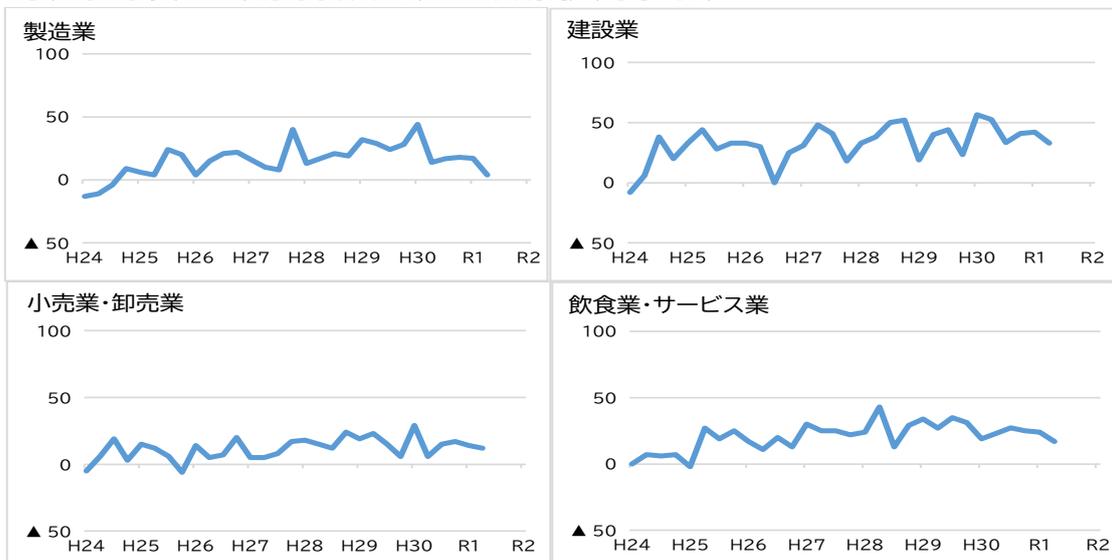
※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※従業員DIについて、当所では「前年同期比」、中小企業庁は「今期の水準(過去との比較ではない)」を調査

※従業員DIについて、当所では「DI=不足-過剰、中小企業庁は「過剰-不足」で算出。

比較にあたっては、全国値の符号を反転させている。

参考) 従業員DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



資金繰りDIの推移

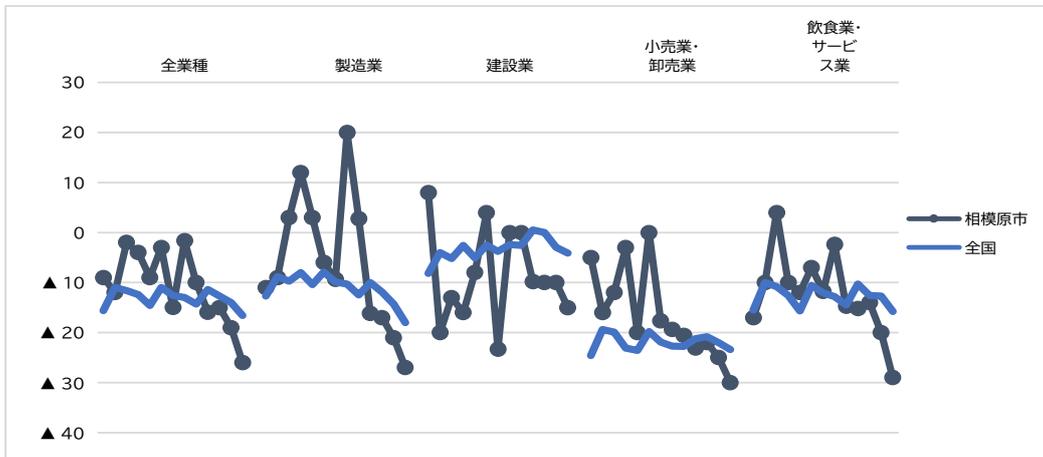
資金繰りDI(前年同期比)の推移

全産業の資金繰りDIは、前期▲19から▲26(前期差7ポイント減)で、前期から大きく悪化した。

産業別にみると、飲食業・サービス業は▲29(前期差9ポイント減)、製造業で▲27(前期差6ポイント減)、小売業・卸売業で▲30(前期差5ポイント減)、建設業は▲15(前期差5ポイント減)と、全産業で5~10ポイントの悪化であった。昨年は資金繰りが安定していた建設業も、コロナウイルスの影響で工期が遅延し工事代金の回収が滞るケースが増加し、資金繰りが悪化した。売上DIの下落幅はもっと大きいため、多くの企業で次期以降に資金繰りの悪化が増加する恐れがある。コロナウイルス対策の緊急融資や各種給付金の活用が急務である。

産業別に当市の今期の数値を全国値と比較すると、全業種で資金繰りのDIは全国よりも大幅に悪い。特に、売上が急減した飲食業・サービス業では全国よりも資金繰りの状況がかなり悪くなっている。

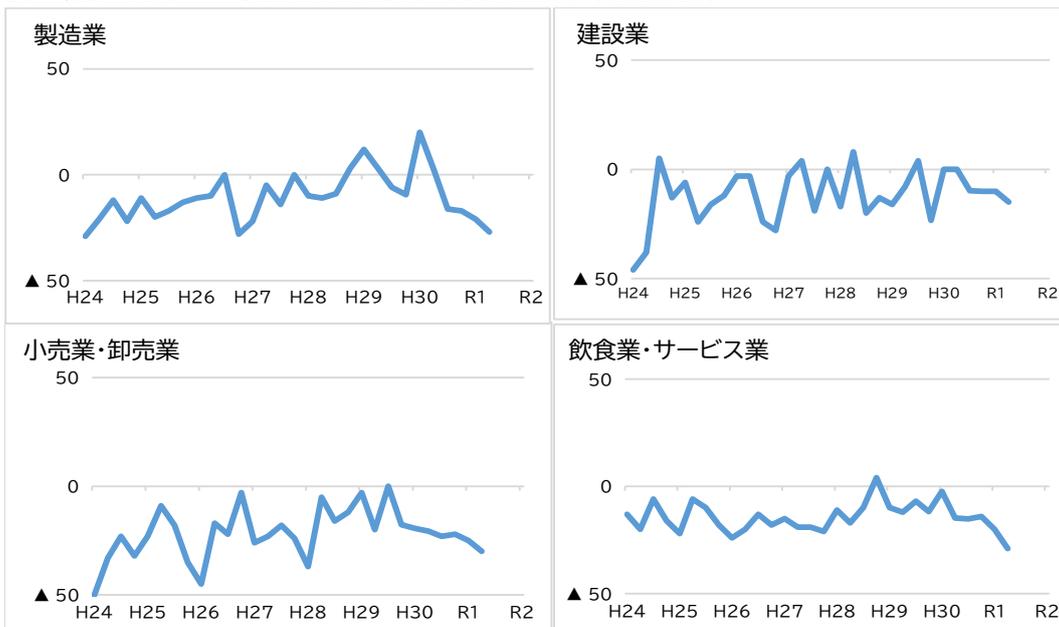
(2017年1-3月期~2020年1-3月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

参考) 資金繰りDI(前年同期比)の長期推移(業種別)



仕入単価DIの推移

仕入単価DI(前年同期比)の推移

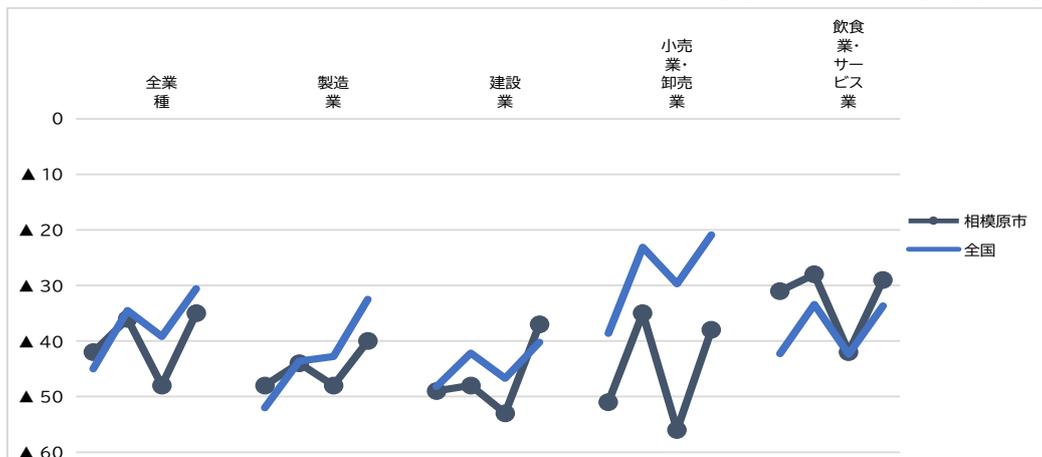
全産業の仕入単価DIは、前期▲48から▲35(前期差 13ポイント増)と、大幅に改善した。

産業別にみても、全産業でDIが上昇している。特に大きく上昇したのが、小売業・卸売業の▲38(前期差 18ポイント増)、建設業の▲37(前期差 16ポイント増)、飲食業・サービス業の▲29(前期差 13ポイント増)である。製造業も▲40(前期差 8ポイント増)で、上昇した。

前期は消費税増税の影響により各業種でDIが下落したが、今期はその影響が解消されたようである。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、数値の増減は全国と同じ傾向を示しているが、数値としては、建設業でDIが上昇し全国を上回るようになった。

(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)



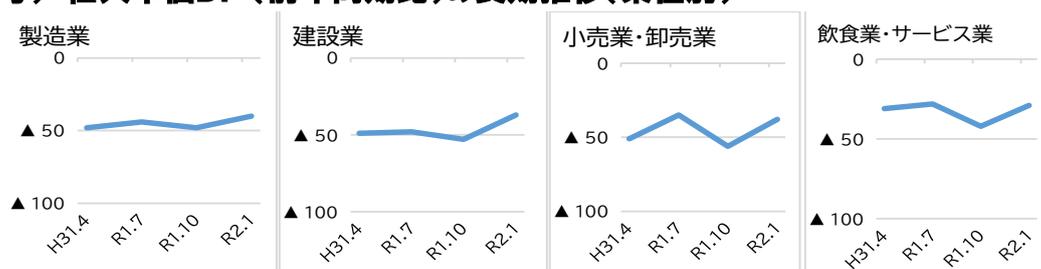
※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「原材料・商品仕入単価DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※仕入単価DIについて、当所では「DI=下落—上昇、中小企業庁は「上昇—低下」で算出。

比較にあたっては、全国値の符号を反転させている。

参考) 仕入単価DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



販売単価DI(前年同期比)の推移

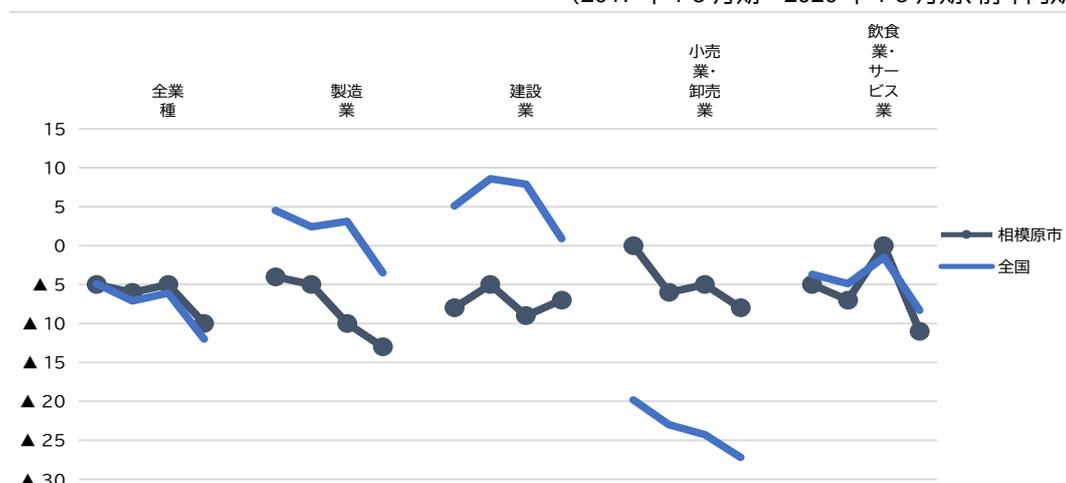
全産業の販売単価DIは、前期▲5から▲10(前期差5ポイント減)と、減少した。

産業別にみると、飲食業・サービス業は▲11(前期差11ポイント減)で大きく減少した。製造業は▲13(前期差3ポイント減)、小売業・卸売業は▲8(前期差3ポイント減)で、単価が減少した。一方で、建設業は▲7(前期差2ポイント増)と、やや増加している。

前期は消費税の影響により製造業を除いて販売単価が上昇したが、今期は再度下落しもとに戻った状況である(建設業を除く)。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、全国で単価下落の傾向がある中、比較的好況である当市の建設業は安定した単価を維持している。製造業・建設業では当市のほうが低位、小売業・卸売業では当市のほうが高い状況が続いている。

(2017年1-3月期～2020年1-3月期、前年同期比)

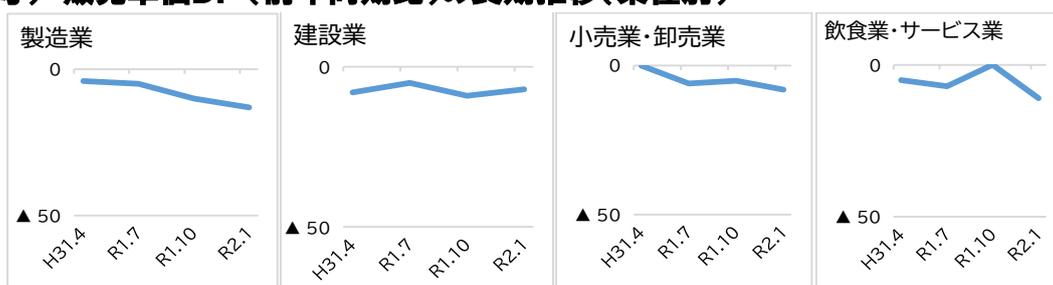


※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「原材料・商品仕入単価DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※建設業については、全国値は日本商工会議所「早期景気観測商工会議所 LOBO/建設業 2020年3月」分類の値を使用

参考) 販売単価DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



集計表(景気観測調査)

			今期(2020.1~2020.3)				次期見通し(2020.4~2020.6)			
			売上:増加 採算:資金、総 合:好転 仕入:下落 販売:上昇 従業員:不足	不変	売上:減少 採算:資金、総 合:悪化 仕入:上昇 販売:下落 従業員:過剰	合計/DI値	売上:増加 採算:資金、総 合:好転 仕入:下落 販売:上昇 従業員:不足	不変	売上:減少 採算:資金、総 合:悪化 仕入:上昇 販売:下落 従業員:過剰	合計/DI値
製造業	売上	カブ数	40	55	149	244	25	68	151	244
		構成比	16	23	61	▲45	10	28	62	▲52
	採算	カブ数	24	85	135	244	17	93	134	244
		構成比	10	35	55	▲45	7	38	55	▲48
	仕入単価	カブ数	7	133	104	244	8	157	79	244
		構成比	3	55	43	▲40	3	64	32	▲29
	販売単価	カブ数	10	192	42	244	6	191	47	244
		構成比	4	79	17	▲13	2	78	19	▲17
	従業員	カブ数	28	197	19	244	32	186	26	244
		構成比	11	81	8	4	13	76	11	2
資金繰り	カブ数	14	149	81	244	11	140	93	244	
	構成比	6	61	33	▲27	5	57	38	▲34	
業況	カブ数	21	100	123	244	14	100	130	244	
	構成比	9	41	50	▲42	6	41	53	▲48	
建設業	売上	カブ数	33	77	65	175	15	68	92	175
		構成比	19	44	37	▲18	9	39	53	▲44
	採算	カブ数	23	95	57	175	14	79	82	175
		構成比	13	54	33	▲19	8	45	47	▲39
	仕入単価	カブ数	4	102	69	175	7	96	72	175
		構成比	2	58	39	▲37	4	55	41	▲37
	販売単価	カブ数	12	139	24	175	11	127	37	175
		構成比	7	79	14	▲7	6	73	21	▲15
	従業員	カブ数	60	112	3	175	44	119	12	175
		構成比	34	64	2	33	25	68	7	18
資金繰り	カブ数	13	123	39	175	7	113	55	175	
	構成比	7	70	22	▲15	4	65	31	▲27	
業況	カブ数	17	100	58	175	13	89	73	175	
	構成比	10	57	33	▲23	7	51	42	▲34	
小売業・卸売業	売上	カブ数	22	38	104	164	13	49	102	164
		構成比	13	23	63	▲50	8	30	62	▲54
	採算	カブ数	15	57	92	164	12	59	93	164
		構成比	9	35	56	▲47	7	36	57	▲49
	仕入単価	カブ数	5	92	67	164	6	97	61	164
		構成比	3	56	41	▲38	4	59	37	▲34
	販売単価	カブ数	25	101	38	164	21	109	34	164
		構成比	15	62	23	▲8	13	66	21	▲8
	従業員	カブ数	25	134	5	164	24	129	11	164
		構成比	15	82	3	12	15	79	7	8
資金繰り	カブ数	9	97	58	164	11	92	61	164	
	構成比	5	59	35	▲30	7	56	37	▲30	
業況	カブ数	8	71	85	164	11	64	89	164	
	構成比	5	43	52	▲47	7	39	54	▲48	
飲食業・サービス業	売上	カブ数	67	125	225	417	44	133	240	417
		構成比	16	30	54	▲38	11	32	58	▲47
	採算	カブ数	39	171	207	417	26	171	220	417
		構成比	9	41	50	▲40	6	41	53	▲47
	仕入単価	カブ数	10	275	132	417	11	280	126	417
		構成比	2	66	32	▲29	3	67	30	▲28
	販売単価	カブ数	36	301	80	417	29	294	94	417
		構成比	9	72	19	▲11	7	71	23	▲16
	従業員	カブ数	92	302	23	417	86	306	25	417
		構成比	22	72	6	17	21	73	6	15
資金繰り	カブ数	22	253	142	417	14	249	154	417	
	構成比	5	61	34	▲29	3	60	37	▲34	
業況	カブ数	27	181	209	417	28	170	219	417	
	構成比	6	43	50	▲44	7	41	53	▲46	
全業種総合	売上	カブ数	162	295	543	1000	97	318	585	1000
		構成比	16	30	54	▲38	10	32	59	▲49
	採算	カブ数	101	408	491	1000	69	402	529	1000
		構成比	10	41	49	▲39	7	40	53	▲46
	仕入単価	カブ数	26	602	372	1000	32	630	338	1000
		構成比	3	60	37	▲35	3	63	34	▲31
	販売単価	カブ数	83	733	184	1000	67	721	212	1000
		構成比	8	73	18	▲10	7	72	21	▲15
	従業員	カブ数	205	745	50	1000	186	740	74	1000
		構成比	21	75	5	16	19	74	7	11
資金繰り	カブ数	58	622	320	1000	43	594	363	1000	
	構成比	6	62	32	▲26	4	59	36	▲32	
業況	カブ数	73	452	475	1000	66	423	511	1000	
	構成比	7	45	48	▲40	7	42	51	▲45	

集計表(トピックス)

製造業
3月に入ってから引き合いが日々減っています。年度未予算を使い切ったこともあると思いますが、先行き不安です。【精密部品の販売】
動きが鈍い【金属製品製造(信号、通信機等)】
売上不振【工作機械部品】
売上不振(2月・3月)のなか新型コロナウイルスの影響が製造業界に与えるダメージが不透明であるため、この先が不安。【電気機械器具製造】
オリンピックの影響と職人不足で施工、加工とも仕事があっても受注できない。逆に単価は上げやすい状況です。【屋外広告の製作、設置業】
海外情勢不安に新型コロナウイルスの影響で消費者心理の冷え込みによる売上減少。【自動機械設計、製造、販売】
外的要因(米中、日韓、新型コロナウイルス)【製缶、板金、機械】
景気感(新型コロナウイルス、米中貿易戦争による景気の悪化)【精密部品、試作品の加工】
景気感は良好と手ごたえを感じています。【輸送用機器部品加工】
景気の悪化により、受注の減少【自動車部品、半導体等の精密部品加工】
景気の減速感【工業用紙製品】
経済状況がすべて見えない。【酒粕製造】
決算と新型コロナウイルスの流行が重なり、ここ10年のうちで最低の景況感です。【車両系建設機械の製造、販売、整備】
現在、新型コロナウイルス感染の終息状況が見えない中で、部材仕入、顧客発注動向が不透明になっている。【人工大理石加工製造業】
現在はないが、新型コロナウイルスの影響が不安。【金属表面処理】
現時点では影響がないが、新型コロナウイルスによる売上減少、中国からの輸入困難が予測される。【通信ケーブル、デバイス】
現状は新型コロナウイルスの波及と設備投資減少が明確になっている。景気は悪化している。【電子機器(業務用放送設備機器)設計、製造】
古紙の見通しが悪い。【古紙の回収】
新型コロナウイルスが得意先に与える影響【電気計測器製造】
新型コロナウイルスが不安。【ICテーピング】
新型コロナウイルス感染拡大による受注減少。新規開発品のキャンセル。【光学ガラス加工】
新型コロナウイルスため、売上減になる。【コピー機製造】
新型コロナウイルスでの自動車関係のストップ【切削工具製造】
新型コロナウイルスで不況へまっしぐら。【超音波洗浄装置設計製造販売】
新型コロナウイルスにかかる企業間取引や雇用の面が懸念されます。【金属熱処理業および装置製造販売業】
新型コロナウイルスによってオリンピックなどイベントの中止や延期による影響がボディブローのように後から来ること。【ヨットのマント、ソギン、金物の製造加工販売】
新型コロナウイルスによる影響が大きい。【機械加工業(シャフト、フランジ等)】
新型コロナウイルスによる影響が大きい。【版下作成、製版、印刷等】
新型コロナウイルスによる影響が懸念されます。【インサーキットテスト、ファンクションテスト】
新型コロナウイルスによる景気の悪化。【電気機械器具製造業】
新型コロナウイルスによる経済への影響。【金型プレス加工】
新型コロナウイルスによる経済への影響が不安。【プラスチックチューブの製造販売】
新型コロナウイルスによる受注減、延期、遅延。【生産用機械器具製造】
新型コロナウイルスによる中国市場の鈍化の影響【高速モーターの製造販売】
新型コロナウイルスによる日本経済の低迷。【オフセット印刷業】
新型コロナウイルスによる物量減【金属製品塗装】
新型コロナウイルスの影響【電子機器設計、製造】
新型コロナウイルスの影響【プレス機械】
新型コロナウイルスの影響【真空蒸着加工】

新型コロナウイルスの影響、中国市場の不透明感【除振台、除振装置等】
新型コロナウイルスの影響がいつどのように来るのかとても不安です。【自動車、トラック部品および建築関連部品の製造】
新型コロナウイルスの影響が少し始まっています。【機械装置の設計、製作】
新型コロナウイルスの影響がどこまでかを心配しています。【プラスチック押出成形用の引取機、切断機の製造販売および関連機械の商社等】
新型コロナウイルスの影響がどのように出てくるのかが予測できないところが不安。【精密挽物加工、プラ成型、印刷加工】
新型コロナウイルスの影響がどのようになるのか。【精密板金】
新型コロナウイルスの影響が来期に表面化する(受注の減少)と思われる。【コネクタの生産設備】
新型コロナウイルスの影響から不景気になり体力のない企業の倒産、不安からの更なる買い控えが不安。【段ボール製函、紙器一式、包装資材】
新型コロナウイルスの影響で売上低下の予定。【佃煮、煮豆、小分け包装】
新型コロナウイルスの影響で大手ユーザーの輸出減少。【加工品製造販売】
新型コロナウイルスの影響で工場の出入りができなくなっている。【省力機械、部品加工】
新型コロナウイルスの影響で今後の受注減が心配である。【自動車用オイル、燃料フィルター部品製造販売】
新型コロナウイルスの影響で先行き不透明【プラスチック加工業】
新型コロナウイルスの影響で一般的に受注活動が低迷。商品輸入の納期遅滞のリスクあり。【バルブ製造販売】
新型コロナウイルスの影響で得意先の売上が減少し、当社への受注が減少した。【衣料品(Tシャツ、トレーナー等)プリント加工業】
新型コロナウイルスの影響による中国、ベトナム向け、国内客先向け販売の減少。【プリント基板用メッキ設備の製造販売】
新型コロナウイルスの影響もあり、来客、出張の回数が激減している。【超音波バリ取り洗浄装置】
新型コロナウイルスの影響もあるが、昨年下半年からの米中貿易摩擦や国内は消費税増税後の買い控え、台風による影響など、このまま景気が低迷してリーマンショック以来の大不況にならなければよいと感じる。社員の雇用をどう守っていくかということに繋がってしまう。【建設機械部品製造】
新型コロナウイルスの状況に注視【電池部品の成形】
新型コロナウイルスの状況は気になるが、半導体は5G通信のスタートを機に2020年~2021年にかけて拡大傾向である。【半導体製造装置部品】
新型コロナウイルスのせい、個人の買い控えがあるようです。【畳製作業】
新型コロナウイルスのため、今年の景気の先行きが見えない。【水産総菜類の製造販売(冷凍流通)】
新型コロナウイルスの動向がすべて。【制御盤の製作やケーブル加工】
新型コロナウイルスの不透明な先行きが心配。【金属表面処理】
新型コロナウイルス問題【精密部品加工】
今後の新型コロナウイルスについての影響。【ステンレス配管溶接】
最悪。【食品加工機械製造販売】
材料入手困難(水害の影響)【プリント基板】
先の見えない不安。景気的大幅なダウン。【キャンピングカー製造販売】
先行き暗し。
昨年10月の消費税増税と新型コロナウイルスの影響で今後の景気について心配。新型コロナウイルスによる業務(BCP)への影響。【シール剤、接着剤】
昨年4月期から低迷状況。融資返済もリスケジュールしているので、追加融資困難。クライアント自体も仕事量減なだけに、こちらへ仕事は回ってこない。【工業製品の試作製造、設計】
昨年の夏以降から景気は落ちている。【工業塗装】
昨年より続いている景気の低迷と輪をかけて新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の収縮。【精密金属加工】
市行政として、市内業者の細かい育成を図ってほしい。せめて行政の使用する備品、部品、製品は市内業者の物を購入してほしい。【運搬具補助装置(カーリフト)製造販売】
市場は全国販売メーカーにつき、不況地域は直にわかる。(特に新型コロナウイルス当問題)【脱酸素剤、不織布製品加工、化粧品、健康食品】

自然災害の予測不能。【不織布製品製造販売】
自動車の先行不安(新規モデルチェンジ、EVにより)【自動車部品プレス金型設計製作】
社員教育のルーチン化(機械組立)ソフトエンジニアの育成化に注力している。【自動機的设计製作】
従業員の不足【生産用機械器具製造業】
受注が少ない。【印刷業】
受注が減っている。大手企業の内部留保が目立つ。【断熱保温カバー等の製造(ファインジャケット)】
受注減。【産業機械組立(ダイカスト)】
受注減。【産業機械組立(ダイカスト)】
受注減少、仕入価格上昇。【ゴムパッキン加工】
受注状況の先細り【電子機器製造販売】
受注の減少【金属加工業(半導体等)】
受注の減少【金属検査機】
受注の減少【精密機器部品製造販売】
受注の減少。【電機工事】
出張ができない【UVLED 照射機製造販売】
受発注の状況と新型コロナウイルスの影響が不安。【印刷、シール、ラベル】
消費税増税後の売上不振と新型コロナウイルスによる景気の悪化。【段ボール箱製造】
消費税増税と新型コロナウイルスの影響。【金型製造】
消費税増税に加え、新型コロナウイルスにより最悪です。【置】
消費税増税による材料の値上げ。【どうぶ製造販売】
消費税増税の影響が大きい。また、新型コロナウイルスも中国生産の影響により生産数の見直しあり。【精密板金加工全般】
新型コロナウイルスの影響が予測つかないので、不安しかありません。【板金業】
新規案件が少ない。客先が発注を控えている。よって景気が良くないと感じる。【電子回路設計製造、ソフトウェア製作】
人財不足【クレーン】
設備引合が増えてきた。【電気機械製造】
全国的に三菱重工さんの影響が大きい。【発泡スチロール加工】
前年度に比較し売上の減少が大きい。【シールド工事用機器の製造販売】
増税、諸経費の増加はあったが、主力商品の売上(高粗利)が好調につき、想定していたほどのダメージはなかった。【健康食品の製造・販売(たまねぎ皮茶など)】
第二のリーマンショックが来るようで不安。【板金加工物の製造販売】
中国製造業の回復次第。【ラベル、銘板品】
中国製部品の不足(新型コロナウイルス)【電気電子通信機器設計製造】
中国で製品を製造している材料メーカーの入荷が悪く、コストアップにもつながっている。【電子部品製造】
中小企業に若い人がいない。【機械の設計製作】
長期取引先との販売単価を上げるタイミング【金属部品加工業】
直接的にはありませんが、新型コロナウイルスの影響があるように思います。今後は不安です。【精密機械部品加工】
直近(実行)見積りの減少【製缶、機械加工】
電機業界は2018年中頃より景気後退となり、その後米中貿易摩擦の長期化、地震・大雨などの自然災害からようやく回復に向かう傾向にあったが、新型コロナウイルスの影響で不況が長期化となった。【電子部品製造販売】
天変地異やパンデミックなど避けられないイレギュラー。【生産設備の自動化、制作、修理、メンテナンス、産業用ロボット制作】
電話、ファックスの激減。道路が非常に空いている。【鉄鋼加工業(レーザー、ガス切断)】
問い合わせは多いが、受注することができないほどの低予算の方がほとんど。【特殊自動車製造販売】
当社は諸官庁の研究機関の商取引会社であるが、ここ数年急に天下り(大手会社)が多くなり、当社には大きくマイナス。【真空、化学、宇宙の関連機器製造販売】
得意先が減少している。【通信機器製造】

特に変化ありません。【ポリエチレン、フィルム製造おぼひ製袋加工】
日本人の減少による景気悪化。【ヘアゴム】
年々パート従業員の最低賃金の上昇が早すぎて人件費が大変。【ジャズポップコーン、ポップコーン原料豆】
働き方改革による残業規制の影響や新型コロナウイルスによる経済の落ち込みを懸念しています。【精密板金加工】
不況感大。受注量減少。【パイプ曲げ加工(バイクマフラー、手すりパイプ等)】
不況による受注減少【電気工事業】
不況の原因が不明。米中貿易摩擦なのか新型コロナウイルスなのか。情報が少なく、乏しい。【工業製品塗装】
物流の絡みでコスト増になっている面がある。【ボルト、ねじ】
米中など外交の状況による半導体業界の動きの鈍化。新型コロナウイルス対策による景況への悪影響。【半導体製造、検査装置向け板金製品の製造】
米中貿易摩擦、新型コロナウイルス流行等、当社の業界では世界経済低迷の影響が2020年秋以降に大きく出るものと考えています。【歯車製造、大型部品機械加工】
米中貿易摩擦による製造業への影響。新型コロナウイルスの感染拡大による消費の落ち込み。【金属加工業】
毎年変化なし(トータルすると可もなく不可もなく)【分析装置】
マスクの不足のみ。
民間工事の減少により、競合との価格競争で販売価格の低下が見込まれる。【金属製品製造業】
もろもろの事情があるためか企業の減少があり、売上に繋がらない。【スポット溶接機設計製造】
理化学関係への国の予算が減少していると思われます。【空気圧機器製造卸売】
弊社の売上げの50%が台湾と中国のため、新型コロナウイルスの影響が大きい。【電子部品用ソケット(測定治具)】

建設業
今までで一番受注量、単価、利益率が悪い。【リペア(補修)】
インターネットでの販売価格が安すぎる。【建具工事業】
内税の要望が多いこと。ただし、仕入の高騰など説明し、納得してもらっている。住宅事情が悪いことが悩み。【測量地盤調査、杭、地盤改良工事】
売上不安。雇用状況。管理者不足。【機械器具設置工事業】
オリンピック後の景気を心配していたら、その前に新型コロナウイルスが起きてしまい、先行きがもっと心配です。【鉄骨金物】
オリンピック時の仕事量の減少。【電話工事】
オリンピック終了後の景気の悪化。【造園土木工事業】
海外経済原則に伴う輸出低迷の影響に、新型コロナウイルスの影響が加わり、企業の設備投資の手控えが顕著。【土木、建築工事請負事業、不動産事業】
外注先不足。【電気工事】
休日が不定休なので職人が集まらない。【テナント、k9 往生等の間仕切り工事】
業界全体の人手不足。【電気工事業】
クレームが重なった。【建築、リフォーム】
景気感なし。【造園業】
景気急落下による先行き不透明。【建築工事一式、リニューアル工事一式】
景気の先行き見えず不安定な状況。若者の雇用が課題。【一般土木業】
経済効果低迷。【通信設備工事業】
建設工事量が上半期、非常に少ない状況。新型コロナウイルスで先行きの不透明感が非常に高まっている。オリンピック後の工事量が減少してしまうのではないかと非常に不安である。【鉄筋工事業】
公共工事は減ったが、民間受注が増えた。若者(20代)の雇用が増えた。【造園工事、緑地管理】
工事量が少ないため受注や価格が安い。【大工工事業】
高齢者住宅の注文がなくなっている。【園内保守管理業】
ここ近年、従業員の不足により売上げを伸ばすことができない状態です。【一般建築の新築および既存住宅のしろあり防虫消毒業】

個人消費の低迷【カーテン】
雇用(職人不足)で受注しても売上が上がらない。中国製の住宅機器が不足。【リフォーム工事】
雇用単価の上昇。働き方改革による社内調整の事務作業の増加。【屋根、板金、金属、防水工事、リフォーム工事、企画、設計、管理、施工】
雇用不足。【とび土木工事業、機械器具設置、管工事】
新型コロナウイルスが先行き不透明。【塗装、防水工事業】
新型コロナウイルスが致命的。【建築工事業】
新型コロナウイルスが不安。【土木、水道工事業】
新型コロナウイルス関係にて全般的に不況の予測。【防災設備一式】
新型コロナウイルス長期化の可能性による影響。【管工事業】
新型コロナウイルスにて一部の材料が入荷しないこと。【総合建設業】
新型コロナウイルスにより中国からの材料(タイル、天然石)がストップし、材料仕入が難しく、現場工期延長や延期が続いている。【外構工事、造成工事】
新型コロナウイルスによる景気低迷。【消防設備点検、工事】
新型コロナウイルスによる経済の下降。【電機工事業】
新型コロナウイルスの影響が今後どうなるか心配。【電機工事】
新型コロナウイルスの影響が心配。【外構工事】
新型コロナウイルスの影響がどこまであるのか。【土木、外構】
新型コロナウイルスの影響で、経済が低迷している。【給排水衛生設備】
新型コロナウイルスの影響で資材納品の遅延。【空調設備工事】
新型コロナウイルスの影響で資材の納期が不明。発注できない。【管工事施工管理】
新型コロナウイルスの影響で消費減退が心配。【外構工事】
新型コロナウイルスの影響で中国の工場の遅れから商品や材料等が入荷できず、工程が遅れていて、売上の回収ができない。【電気工事】
新型コロナウイルスの影響により、人、物の流れが滞り、経済、消費全体に影響が出ている。今後は反動により様々なところに波及してきそう。【土木工事業】
新型コロナウイルスの影響による売上減少。【電気事業】
新型コロナウイルスの影響による景気不況。【造園工事、緑地管理造園に関する維持管理業務】
新型コロナウイルスのために資材の見込みがつかず、受注を先延ばしさせてもらっているため、売上が今後落ち込むものと思う。【空調衛生設備】
新型コロナウイルスの発生により建設に必要な部材の入手が困難になっています。【総合設備業(管工事、電気工事、建築工事)】
今期は各社設備投資が進んでいると感じました。だが、バブルと同じではじけると思う。【管工事】
今後、新型コロナウイルスの影響による材料の不足、高騰による工事の停滞、工事中断等建築業界の不況となる可能性が大きいのではと感じている。【総合建設業】
相模原市土木予算が年々減少している。【公共事業】
相模原市による公共工事発注の減少。【電気設備工事業】
相模原市の土木予算が年々減少しているので、どうするか悩んでいる。【公共事業】
先行きに不安を感じてリフォーム意欲が減少している。よって工事量も少ない。【リフォーム工事】
先行きの不透明感。【襖新規、張替、クロス張替他内装】
先行き不透明。好不況の波の振り幅が増した。【鉄骨加工、取付】
作業従事者の不足。【造園業】
仕入単価は上がるが、取引先から値下げを要求される。【建築リフォーム、土木基礎】
事業の合理化や効率化ができないまま働き方改革への対応だけが先走っていると感じており、先行き不安視している。
資金繰り。【型枠工事】
仕事の減少に伴い、他業種にアルバイトする状況。【建築板金業】
仕事はあっても人材不足で断ることがある。人材不足。【給排水衛生設備施工】
従業員の募集をしても応募がない。【電気工事業】
住宅の着工数が少ない。【クレーン業】
受注数の減少【リフォーム業(浴室改修)】

消費税が10%になり、税金を納める額が多くなった。【一般住宅の左官および塗装工事】
消費税増税と新型コロナウイルスの影響の不況のダブルパンチ。【注文住宅、ビル、工場、アパートのリフォーム等】
人員確保が難しい。【測量、大工工事業】
人材確保が困難で現場の労働力が不足。【電気通信工事】
人材不足、外注費の増加。【特注家具】
年度末工事が例年より減少している。【電気通信設備の設計、施工、保守およびコンサルティング業務】
働き方改革の労働問題。【電気設備工事業】
販売先(工務店)の受注の減少。一か所あたりの発注状況(金額)の減少。【左官、タイル工事請負】
人手、人材不足【建築】
人手不足【冷蔵、冷凍、空調機器の撤去、設置】
人手不足のため、外注に頼むとどこも忙しいため、単価が上がってしまう。【集合住宅修繕工事】
ビル物の材料の不足(H.T.B)により設計事務所の段階でRe工法に移行しているため、鉄骨建築加工業の物件が減少しているため。【鉄骨工事(鉄骨建築加工業)】
不安材料がありすぎる。【リフォーム】
不況感。【リフォーム、新築】
不況感の感触。【電機工事業】
民間工事の発注減。競争過熱でのたたき合い。【総合建設業】
若手人材が募集しても集まらない。【電気工事業】

小売業・卸売業
2020年1月後半より新型コロナウイルスの影響で商品見本展示会が各所にて中止され、販売経路が断たれ、売上高が見込めず、路頭に迷っている状態。【宝石、アクセサリー、材料、輸入卸】
2020年4月以降、新型コロナウイルスの影響ですべての業種で不況が起こるのではと不安。【自動車用品】
2月末からの新型コロナウイルスの影響が非常に大きい。オリンピックでの好景気感が全く感じられなくなった。【衣料、住居品、食品販売】
インターネット通販の台頭で店がウィンドウショッピング化している。【玩具小売】
売上減少。何十年前のよう。【総合住宅資材販売】
売上高は前年度比10%減。特に消費税増税後の落ち込みが激しい。【電子絶縁材料、樹脂の販売および加工】
売上不振。【食品、酒、タバコ】
オーダーメイド枕の競合激化。新型コロナウイルスの影響。【オーダーメイド枕、寝具】
外商による売上が増加した。店はネット通販により売上が減。消費税増税による減。【スポーツ用品】
買い控え。注文日が在庫ギリギリまで伸ばす傾向。【金物雑貨】
気温が高いため、スポーツサイクリング車好調。【自転車販売、修理】
キャッシュレス事業に参加し、資金繰り悪化。【食料品(生鮮食品、野菜、果物、魚、肉)】
業界の賃金レベル、教育の不足。若手社員の教育不足。業界の人材質の低下。【自動車販売、修理業】
景気悪化に加え、コロナの影響で最悪の状況。【寝具類販売】
景気不況感。受注があるのに仕入(客土不足)。
購入者が年配になっている。【家電販売および工事】
顧客の高齢化に伴う購入意欲の減退。若年層の節約志向による売上不振は当分続きそうである。【茶の湯道具一式】
個人店独自の商品開発に力を入れて個性を売りに力を入れるよう努力している。【お惣菜、お弁当の製造販売】
今年に入ってから新型コロナウイルスの影響による売上が好調だが、落ち着いた時の状況に不安。【食品小売業】
この先、新型コロナウイルスの状況により変わると思います。【靴小売業】
新型コロナウイルス以外では消費の二極化、所得格差拡大、単身者増。【食品、衣料、家庭用品、薬品等全般】
新型コロナウイルス拡大による学校の長期休校(給食の食材提供がなくなったため)と消費者の外食離れ

による消費低迷。【生鮮青果物】
新型コロナウイルス関係で町全体が暗く感じ、賑わいもない。過去経験したことのないような不況が来るのではと大変心配している。【家電品の販売、電気、空調等の工事】
新型コロナウイルスで中国商品の入荷不足。商売できない。【水道機材卸売】
新型コロナウイルスでの感染拡大が起きている中、販売業務を行うことが難しい。【青果物卸小売業】
新型コロナウイルスで人が来ない。行事の中止やメディアの報道が余計に不安をあおる。【印章】
新型コロナウイルス等の影響を考えると景気の悪化による売上減少が心配である。【文具、事務用品、鋼製什器、用紙類の販売、卸売】
新型コロナウイルスにて売上不振になるのではないかと不安。【食肉販売】
新型コロナウイルスにより外出自粛においても予約制をとっているネイルサロン事業、生活必需品であるスマートフォンの修理事業は好調。今後長期化した場合は不安。【宝飾品小売業、ネイルサロン他】
新型コロナウイルスにより相模原に近寄りたくないといった声が現状多く、集客ができない。【自動車販売】
新型コロナウイルスによりスーパーに流れてしまっている。【コンビニエンスストア】
新型コロナウイルスによる悪影響がどのくらいになるか全く予想ができないことが不安材料である。【美術品、絵画】
新型コロナウイルスによる影響【乾物食品販売他】
新型コロナウイルスによる営業自粛での売上鈍化。【介護用食品の開発、販売】
新型コロナウイルスによる客数の減少。【学校用品小売販売】
新型コロナウイルスによる経済的影響。【菓子類販売】
新型コロナウイルスによる顧客への影響。円高。雇用。【高圧ガス、溶接機材、商業機器の販売】
新型コロナウイルスによる先行き不安。【衣通販】
新型コロナウイルスによる想定外の案件(日本よりの輸入規制)【各種工業用光学レンズの輸出】
新型コロナウイルスによる来店下落と仕入不足。【二輪車取扱い】
新型コロナウイルスの影響。【住宅設備機器】
新型コロナウイルスの影響。【食品スーパーマーケット】
新型コロナウイルスの影響(休校等)もあるようで、3月に入ってから特にお客様が減っている。【自動車販売、修理】
新型コロナウイルスの影響がいつまで続くのか不安。【機械工具等】
新型コロナウイルスの影響が遅れて出てくる。【自動車ディーラー】
新型コロナウイルスの影響大。【婦人服販売】
新型コロナウイルスの影響で紙製品の品薄状態が発生しました。一部のデマ情報や品切れ状況を伝える報道で、お客様の心理、行動が大きく急変したことに驚きます。【GMS、衣料品、住まいの品、食品】
新型コロナウイルスの影響で商品を発注しても納期が遅れる。今月の仕事先送りになる。【家電販売】
新型コロナウイルスの影響で不景気。【酒、米、タバコ、塩】
新型コロナウイルスの影響で悪くなるのではと不安です。【牛乳および飲料、日用品】
新型コロナウイルスの影響と消費税増税が大きいのではないかと不安。【寝具用品小売】
新型コロナウイルスの影響により消費の低下。【酒小売】
新型コロナウイルスの影響による飲食店の売上減少。収束する気配がないので、今後、飲食店の倒産が増えると思われる。社員に感染者が出た場合に業務が立ちいかなくなる不安。【酒類卸売】
新型コロナウイルスの影響も大きい。【化粧品販売】
新型コロナウイルスの関係で飲食店の売り上げ悪化が収益の低下につながる可能性がある。【食肉】
新型コロナウイルスの感染による急激な売上減。【機械工具販売】
新型コロナウイルスのため、客足減少。【総合小売業】
新型コロナウイルスの蔓延による客足の減少と景気先行きの不安からに減少により売上が低下している。【化粧品販売】
新型コロナウイルス発生から急激な予約キャンセル。先行きの見えない不安からイベントでの売り上げ低迷。【弁当、惣菜】
新型コロナウイルス流行による過去に経験のない売上減少が予想される。【コンビニエンスストア】
今後の新型コロナウイルスの影響。円高。【中古車輸出】
最低賃金の値下げ。有休(年5日)の義務化、紙代、ゴミ代など諸コストがかかりすぎる。【贈答品の通販】

昨年未からの新型コロナウイルス拡大に伴い、景気も減速。【機械加工部品等部品商社】
仕入価格の上昇。販売先の元請材料支給による売上不振。【建築建材材料販売】
市内小学校 54 校に納品しています。新型コロナウイルスで休校で 1 ヶ月納品不可となり、また、それ以前の給食代も 2 月分が 4 月末もしくは 5 月に振込になると連絡が入りました。【総合食品】
収益の悪化。
受発注の減少です。【半導体、チップ他】
需要の減退。【メンズスーツ、レディーススーツおよび衣料品の販売】
消費者が安いものを求めてくるため、小売業はとてつもないです。新型コロナウイルスの影響で品物や部品などの入荷が難しい。【家電販売(工事伴う)】
消費税が上がってから特に客単価が減少。【自家製パンの製造販売】
消費税還付請求に対する税務署の支払い。【機械部品輸出、国内材料技士】
消費税増税、新型コロナウイルスなどゆっくり売上が下がっている。【ガソリンスタンド】
消費税増税に続き新型コロナウイルス問題で取引先小売店が厳しい状況。注文が減少している。【たばこ輸入、卸売】
消費税増税の影響、新型コロナウイルスによる客足の低迷により、経営に悪い環境ばかりで、良いものがない。【衣料品販売】
消費税増税の影響あり。【せっけん販売】
消費税増税の頃より高齢者のお客様が食や旅行などには出費するが、あるものを何とか直して使用する「物を買わない」傾向が強くなり、物販店は困っている。そのうえ、新型コロナウイルスの影響で街に人手が少なくなっている。【メガネ、コンタクト、補聴器】
暖冬による防寒衣類の売上減。【作業着、作業用品販売】
トータル的に消費税増税の影響。【自動車販売、部品販売】
年初までは順調でしたが、新型コロナウイルスで先行き不明。【生鮮、菓子、酒、雑貨】
販売単価の下落。取引数の下落。【古物商】
非常に悪い。【酒、タバコ、飲料】
人手不足【貨物車販売および車両メンテナンス】
不況感のみ。【住宅資材卸売】
募集をしても応募がなく、来ても長続きしない。【製紙原料卸売】
まだ直接的な影響は出ていないが、新型コロナウイルスによる被害は、いずれ顕著化するとみています。【LP ガス販売】
メーカーより商品の供給が品薄。【家庭電化製品小売販売】
世の中の景気が低迷しているので、新車販売が乏しい。【自動車ディーラー】
リーマンショック時に次ぐ大不況。生産拠点が海外に移行し、国内では急ぎ物と少量品のみ。【電子部品販売商社】
老人世帯が増え、供給が低迷。【燃料販売、リフォーム】

飲食業・サービス業
2019 年 12 月より受注件数が大幅に減った。よって外注発注も減った。自社のみで賄うには人手不足。【一般貨物、重量物、建設機械】
2 月～3 月に新型コロナウイルスの影響を受け、出店ができなくなったり、いつもより気を付けることが多くなったりと混乱するときが多々あった。【移動販売によるコーヒーの販売】
GDP の下落、新型コロナウイルス流行等消費者購買意欲後退。【売買、仲介】
売上減少。【バス】
大口の契約解約があったが、穴埋めの目途が立っていない。【害虫駆除】
お客様の動きが前年より遅い。新型コロナウイルスでお客様からの問い合わせが減少。社員の勢いも低下している。【機械設計、試験、翻訳】
お客様の好不況の状況が心配である。【保険業】
お客様の来店回数が少なくなった。【理容】
オリンピック後の景気低下。【建築工事、現場出荷にて施工図および製作図チェック等、納まり検討および作図】
オリンピック後の不況感。【構造設計(一級建築士事務所)】

オリンピックに関係する工事も終わりになり、発注が少なくなってきた感がある。【非破壊検査業務】
オリンピック不況。【理容業】
カードを含むキャッシュレス決済手数料の増加分をどうしようか思案中。【動物の診療】
各企業の経営が悪化し、保険加入どころでない状況。【保険代理店】
株価が暴落し、全体的に不況感がある。経済の先行き不透明もよくない。【金融業】
企業規模を問わず業績が上がっていない。(むしろ低下の傾向にあり)【経営労務コンサルタント】
客足なし。【定食屋】
求人活動するも集まらず。(特に若年層)【発電機のメンテナンス】
金利の低下。【金融業】
クライアント企業の経営に影響を与える諸問題(新型コロナウイルスや消費税増税)があり、景気後退局面にクライアントを助けるアドバイザーとしての力量が問われる状況です。【税理士業】
景気が若干悪くなってきている感触。【信用保証】
景気感。販売不振。【宅地開発分譲、建売住宅、土地売買】
景気感は悪く感じる。【浄水器のレンタル業】
景気は下がると予想される。
現在猛威を振るう新型コロナウイルスの影響は日本国内において徐々に始まった。この結果どこで経済がどの方向に行くか心配である。【訪問介護】
現時点ではまずまず好調である。人手不足の影響によるもの。【警備】
建築費および造成代、解体代の上昇。【不動産売買】
広告媒体の変化による消費者の動向の変化についていけない。【学習塾】
工事費の減少。【建物の検査、試験】
小売、飲食業の業績悪化が大きい。零細企業の廃業が多い。売上の減少幅が増している。雇用は安定している。【税務関係】
顧客の来店周期が延びている。【理容業】
個人消費が低迷している中、新型コロナウイルスで益々低迷になり、先行きが怖い。【たこ焼き、焼きそば、たい焼き】
個人所得が上がらず、増税により消費の低迷。【自動車板金塗装】
個人所得が上がらず、増税により消費の低迷。【自動車板金塗装】
今年から開業しましたので、多くのご利用者様を早く集客できるようにする。【介護、デイサービス】
今年新型コロナウイルスのために景気は最悪になると思われます。【農機再製販売】
雇用が多く、価格破壊が大きい。【ネイルサロン】
雇用状況【証紙販売、免許更新手続き】
雇用状況(人手不足)【一般貨物全般】
新型コロナウイルスがいつまで続くか不安。【不動産管理】
新型コロナウイルスが業績に与える影響。【不動産の売買、仲介業務】
新型コロナウイルス拡大防止対応次第。【鶏肉専門店】
新型コロナウイルスがどこまで、いつまで長引くかが今後気になります。【自動車整備業】
新型コロナウイルスが不安。【パスタ、ピザ、肉、酒】
新型コロナウイルス対策。【不動産賃貸業】
新型コロナウイルスで2月中旬から影響が出ております。売上不振。来店客の低下。消費税があがり物価上昇しているが、利益が少ない。【居酒屋】
新型コロナウイルスにより景気悪化。【居酒屋】
新型コロナウイルスにより先行き不透明。【税理士事務所】
新型コロナウイルスにより法人、個人ともに動向が不透明。【しゃぶしゃぶ、すき焼き】
新型コロナウイルスによるイベント自粛が人の動きを止め、不況感が漂う。【旅行の販売、手配】
新型コロナウイルスによる売上減少およびアメリカ産牛肉の値段の高騰。【韓国料理、焼肉】
新型コロナウイルスによる売上減少が今おきています。【貸自動車業】
新型コロナウイルスによる影響。【不動産売買、仲介業、管理】
新型コロナウイルスによる影響。【企画仲介】
新型コロナウイルスによる影響。【服飾リフォーム】

新型コロナウイルスによる影響。【郵便、貯金、保険、投資信託】
新型コロナウイルスによる影響。【接骨院】
新型コロナウイルスによる影響がどこまで続くのか先行きが見えず、景気低迷、取引先の業績悪化が懸念される。【金融業】
新型コロナウイルスによる影響が予想される。【空調設備機器、機械部品他】
新型コロナウイルスによる影響で集会等が規制され、当社の情報の伝達や広告宣伝活動が不足するため、その後の斡旋悪化状況に懸念を感じている。【不動産仲介業】
新型コロナウイルスによる影響は売上、雇用他すべてに出てくる。【学習塾】
新型コロナウイルスによる宴会等キャンセルの多発。
新型コロナウイルスによる学生、団体予約がすべてキャンセル。【長期滞在ビジネスホテル】
新型コロナウイルスによるキャンセル。【外国人向け料理教室】
新型コロナウイルスによるキャンセルの発生。【宴会等】
新型コロナウイルスによる景気悪化。【生損保代理業】
新型コロナウイルスによる景気後退。【電気保安管理サービス、電力コンサルティング】
新型コロナウイルスによる経済低下。【フォークリフト】
新型コロナウイルスによる個人消費の減少。【アルコール、肉、魚、おつまみ全般】
新型コロナウイルスによるサプライチェーンの分断が心配。景気マインドの後退。【医療用情報システム】
新型コロナウイルスによる市況乱降下により見通しが立ちにくい。【有価証券売買取引】
新型コロナウイルスによる仕事のキャンセル。【貸切バス】
新型コロナウイルスによる施設の閉鎖に伴う売上の減少のダメージは大きい。落ち着いたとしても客足が戻るの心配である。【損害保険代理業、スポーツジム経営、物品販売】
新型コロナウイルスによる集客(クライアント)の減少。イベント関連の中止等。【総合広告代理店】
新型コロナウイルスによる消費の落ち込み。【売買】
新型コロナウイルスによる多岐にわたる自粛低迷。【スペイン料理全般、マンション賃貸】
新型コロナウイルスによる中国関連の受注が減少していると取引先から話がある。このさき受注が回復するのか、自社に直接ではないが影響を不安に思う。
新型コロナウイルスによる閉塞感。【美容業】
新型コロナウイルスによる旅行、出張等の中止のため、受注の減少。【旅行業(国内、海外受注型)】
新型コロナウイルスの悪影響を直に受けている。【宿泊業】
新型コロナウイルスの影響【ホテル】
新型コロナウイルスの影響【福利厚生、不動産投資、カンパニーリドンオリジナルブランド(リボン)の販売】
新型コロナウイルスの影響。【一般貨物輸送業】
新型コロナウイルスの影響。【物流コンサル、貨物利用運送】
新型コロナウイルスの影響。【ソフトウェア】
新型コロナウイルスの影響。【クリーニング】
新型コロナウイルスの影響。【理容業】
新型コロナウイルスの影響。【建築設計監理業】
新型コロナウイルスの影響。
新型コロナウイルスの影響。【治療院】
新型コロナウイルスの影響。【鍼灸院、接骨院】
新型コロナウイルスの影響。【子育て支援の家】
新型コロナウイルスの影響。雇用できる人が小さな規模なのですぐに影響する。人材については余裕をもって確保できないので、きつい時がある。【保育、学童クラブ】
新型コロナウイルスの影響あり。【舞台照明制作、その他関係業務】
新型コロナウイルスの影響が大きい。【不動産仲介、賃貸管理】
新型コロナウイルスの影響が大きい。【全身美容業】
新型コロナウイルスの影響が大きくなっている。【情報通信、データ分析】
新型コロナウイルスの影響がかなり大きい。【美容業】
新型コロナウイルスの影響が今後、長期間続くとかなり厳しくなる。【教育事業】
新型コロナウイルスの影響が地味にきつい。大手の案件が不透明。【SES 事業】

新型コロナウイルスの影響が心配。(公共事業の縮小等)【航空写真測量】
新型コロナウイルスの影響が不安。【ジュース】
新型コロナウイルスの影響から来店頻度減少。中国からの食材、材料の流入がストップしているため、食品価格や品ぞろえに影響。
新型コロナウイルスの影響で7桁単位の損失があるものの、事業が二本あるので、大きくはコケずに済みそう。来季の下準備にあてていく。【Web制作、動画、写真撮影】
新型コロナウイルスの影響で悪化。
新型コロナウイルスの影響で飲食店は客足がほぼない状況。危機的な状況。【中華料理店】
新型コロナウイルスの影響で動きがない。【コンピュータソフトウェア業】
新型コロナウイルスの影響で多くの業種で不況感が高まっている。個人宅リフォームも行っているが、便器が入らなかつたりと工期に影響が出ており、受注できない状況。直接新型コロナウイルスとの関連はない業種だが、今後、清掃等もより細かなサービスが求められるのではと思うので、別契約で受注などピンチをチャンスに変えていきたい。【マンション管理業】
新型コロナウイルスの影響でサービス業にとどまらず、自動車業界も工場休止が相次ぎ、実態経済のダメージが深刻化。【プレス機械関連の自動車、システム化と安全評価、品質保証活動】
新型コロナウイルスの影響でさらに景気が悪くなった。【すし店】
新型コロナウイルスの影響ですべてにおいて悪化している。【清掃業】
新型コロナウイルスの影響で団体客が激減。週末など予約なしの状態。北海道などの空輸便も来ず、仕入れたいものも手に入りづらい。
新型コロナウイルスの影響で不況が感じられる。【貸室】
新型コロナウイルスの影響で老人ホーム、在宅などが減少している。【理美容業、訪問、在宅理美容】
新型コロナウイルスの影響とオリンピック終了後が心配。【建築設計】
新型コロナウイルスの影響に伴う売上、資金繰りの悪化。【和食店】
新型コロナウイルスの影響による出入りのなさ。イメージダウン。
新型コロナウイルスの影響により、予定していたすべての研修が中止、延期(無期限)された。【企業研修】
新型コロナウイルスの影響により売上が減少。【土地建物、売買賃貸管理、駐車場管理】
新型コロナウイルスの影響により売上が下がった。【美容業】
新型コロナウイルスの影響により来店数が極端に少なくなり、売上高減少につながっているのだと思う。【中華料理】
新型コロナウイルスの影響による売上減。【鍼灸マッサージ業】
新型コロナウイルスの影響による宴会、イベント等に自粛によつての売上の減少。不景気感がある。【タクシー事業】
新型コロナウイルスの影響による業況悪化。【税理士業】
新型コロナウイルスの影響による景気悪化が心配。【自動車部品、雑貨】
新型コロナウイルスの影響による経済活動の低下。
新型コロナウイルスの影響による収入の減少。
新型コロナウイルスの影響による予約の減少。【訪問美容】
新型コロナウイルスの影響は莫大なものにある予感。
新型コロナウイルスの影響を受けているので、先が見えなく不安。【一般乗用旅客自動車運送業(タクシー)】
新型コロナウイルスの終息が見えない。影響の大きさが見えない。【接骨院】
新型コロナウイルスの収束時期はいつになるのか。【ショッピングセンター運営管理】
新型コロナウイルスの状況【餃子専門店】
新型コロナウイルスのため最悪の状況。【飲食業】
新型コロナウイルスの発生場所非公開による相模原市全体の風評被害。【訪問介護】
新型コロナウイルスの蔓延による売上の大幅減少。【婚礼、宴会、宿泊、レストラン、ボウリング】
新型コロナウイルスの問題。消費の動き。【接骨院業】
新型コロナウイルスの問題で売上減少する可能性があり不安。【訪問看護、リハビリテーション、療養通所、介護施設】
新型コロナウイルスの流行で「フィットネスクラブで感染する」という風評被害的な要素があり、売上が減少。臨時休業を強いられ、会費を返納。【フィットネスクラブ】

新型コロナウイルス蔓延による景気後退。社会保障費の増大。【建物清掃管理】
新型コロナウイルス予防のため、利用者が減少している。【高齢者デイサービス、ケアマネジメント】
新型コロナウイルス流行により団体客の予約がほぼキャンセルとなった、公共施設の閉鎖により個人客の来店数も減少している。【洋食】
今後の雇用状況不安。【冷蔵日配(食品)】
最新の機械を導入し、売上アップを図る予定であったが、予期せぬ出来事(新型コロナウイルス)で消毒液、マスク、アルコール等の仕入単価が大幅に上がった。それに対し、個人消費の下落で困惑している。【一般理美容】
採用難【人材派遣業】
相模大野周辺における地域的不況感。【不動産売買、仲介】
先行きの不安。新型コロナウイルスの終息の見通しなし。【ホテル】
昨年度のような忙しさがなくなり落ち着いているが、今後下振れすると倒産する会社が増えそうに感じます。【産業機械の設計製図サービス】
仕入高および販売価格上昇で高止まり感がある。【土地建物売買および建売住宅の販売、仲介、賃貸業、駐車場の斡旋管理】
資金繰り悪化における資金調達の相談は増加しています。【金融業】
市内における新型コロナウイルスの風評被害による景気低迷。【不動産(土地、建物)売買、賃貸管理】
下期のドライバー不足解消に時間がかかり、機会損失が増大した。【一般貨物自動車運送業、利用運送業他】
社員の権利の優遇や働き方改革など国の方針が経営者を苦しめている。【自動車整備業】
従業員の技術が向上しない。育成が難しい。【イラスト、デザイン】
従業員の賃金アップの必要性。【学習塾など】
従業員の不足感は著しい。長期の計画は立案しにくい。【廃棄物処理、古紙卸売】
従業員不足。【税理士業】
従業員不足。【産業機械修理業】
受注減(公共工事の減少)【建築設計】
受注単価の低下。納期の短縮。【Web コンサルティング業】
受注の減少。【税理士】
受注の数量が減少。【梱包業】
受注品の減少。【梱包作業検査】
主要顧客である製造業の業績不振。働き方改革による残業抑制の影響。新型コロナウイルスによる派遣需要や新卒採用への影響。【技術系、事務系人材派遣、人材紹介】
順調だったが、新型コロナウイルスでの營收減。【一般旅客運送業】
商工会議所が積極的にいろいろな対策をすべきである。【公認会計士業務、税理士業務、行政書士業務】
少子高齢化の波も業界にジワジワと影響が出ており、1年～2年後にかなりのダメージとなることは感じており、消費者の意欲、受発注の状況は減になると感じます。雇用状況も悪くなると感じ危機感をもって進まなければならないと感じている。【建築設計、管理、建築物等移転補償算定業務】
消費税が10%になり、個人消費が落ち込んだため、売上が減少しています。また、最低賃金があがり、経営的には非常に苦しいです。【自動車整備業】
消費税増税以後景気の落ち込みが激しい。
消費税増税依頼売上減少。新型コロナウイルスにより致命的。売り上げは半分以下。【居酒屋】
消費税増税後景気が悪化している。【エアコンプレッサーの整備】
消費税増税後と新型コロナウイルスにより景気悪く、消費者数と客単価が大きく下落していて、時給もあがり人件費が増加して厳しい。倒産しそうである。【フォトスタジオ】
消費税増税後の影響および新型コロナウイルスによる感染症不安で経済への影響大。【清掃用具のレンタルおよび販売、清掃業、家事代行】
消費税増税と新型コロナウイルスのダブルパンチで景気は悪くなる一方。
消費税増税と物価高および新型コロナウイルスで集客減。【居酒屋】
消費税増税に伴い、物の動きが鈍くなり、今年に入り新型コロナウイルスの影響も心配される。【自動車部品】
消費税増税による顧客鈍化。【不動産賃貸管理】

消費税増税による支払いの負担と同時期の新型コロナウイルスの影響で死活問題です。【居酒屋】
消費税を下げてほしい。仕入の上昇および消費税の納税がかなり響いている。【犬猫の診療】
消費低迷。【仲介、リノベーション再販】
商品単価の値上げが既存顧客になかなか受け入れてもらえない。【建築物清掃】
将来への不安感がこれまで以上に現実味を帯びてきており、消費の低迷につながる。【賃貸不動産管理、運営受託業務、不動産売買、分譲、仲介、活用コンサルティングなど】
人件費の高騰。最低賃金の上昇。【ビルメンテナンス】
人材が足りない。【税理士事務所】
人材不足。新型コロナウイルスの影響。【ラーメン店】
新年から景気感は良かったが、新型コロナウイルスの関係で仕入、人材、販売などに影響が出ています。仕入材料不足も予想以上に不足しています。【土地建物売買、仲介、賃貸、管理】
専門職の雇用が難しくなっている。(求人に資金がかかる)、新型コロナウイルスの影響で利用者のキャンセルが多く、売上が低下。どこまで続くか不安。【介護、福祉、医療】
第3四半期の消費税増税により冷え込んだ市場が第4四半期の新型コロナウイルスにより不況に拍車がかかった。需要者の動きが止まっている。【不動産売買、仲介、管理】
建物の修繕工事費が上昇。土地建物固定資産の上昇。賃料が変わらないのに経費が変わらず、収益は減収している。【不動産貸付業】
単価下落。
中国から材料を輸入し加工している製造業は仕事が止まっている。イベント業は仕事なく、固定費負担に苦しんでいる。【経営コンサルタント(中小企業診断士)】
中小企業の景気動向。【社会保険労務士】
直接的な影響ではないが、新型コロナウイルスによりテナントの客数が激減している。【不動産賃貸管理】
賃貸仲介の減少。空き部屋増加。店舗、事務所系物件空増加。【賃貸管理、仲介】
通販等メディア販売競争が激化。(安売り競争)【保険販売】
ドライバー不足【建築用資材運搬】
ドライバー不足(戦力弱体化)
取扱商品全体の減少。【金券全般売買、酒類、米、野菜販売、リサイクル品扱い】
働き方改革と雇用がミスマッチ【清掃業】
人手不足。【海外引越業】
人手不足。【ビルメンテナンス業】
人手不足。採用コストの増加。【ビルメンテナンス業】
人手不足。生産性をいかに向上させるか。【税理士法人】
不況感の増加。新型コロナウイルスによる中国からの輸入品減での工事停止。【建築資材、機械部品】
不況予測として、圏外に本社を置く同業者の入札参入が極端な単価下げを誘発。新型コロナウイルスの影響による市庁舎の休館が引き起こす仕事減。【ビル清掃、設備管理業】
福祉サービスであるため、感染等(新型コロナウイルス)、社会的問題や風潮により、支援高が下がることが懸念される。社内業務のあらゆる部門に影響が出ることが予測される。【障害者福祉サービス業】
不景気。【理容業】
不景気がずっと続いていて大変困っている。【産業廃棄物処理業】
物作関連業種に悪化を感じる。輸送量減。【鋼材輸送、LPガス輸送】
不動産価格(ビル、住宅、土地)は下落。マンションは前年の高値仕入により販売不振予想。【不動産コンサルタント、仲介】
毎年、最低賃金が増えるにも関わらず、値上げを認めてもらえない。【建物清掃、建物設備保守管理】
毎年1月～3月は景気の悪い月ですが、今年は新型コロナウイルスのせいか来客も減少し、個人的な店舗は廃業する店が多く出て、このままでは個人のクリーニング店はなくなるのではないかと不安。【衣類のクリーニング】
慢性的な人材不足と運賃の価格を適正まで上げてもらえていない。【食品輸送】
夜間の売上が減少。【ラーメン店】
来院数の低下。【接骨院、鍼灸院】
来店客不足と高齢化のために来店サイクルが長い、来店できない。【美容業】